

第 150 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：平成 29 年 11 月 20 日（月） 13：30～14：52

場 所：浜田市役所 4 階講堂 AB

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 佐々木部長 河上課長 村木室長 市原課長 岡田室長 山根課長

島田館長 長見所長 外浦課長 村瀧室長

原田分室長 佐々尾分室長（欠席） 森下分室長 吉野分室長

書記：湯浅係長 日ノ原主任主事

議事

1 教育長報告

2 議題

(1) 教育委員会委員研修について（資料 1）

3 部長・課長等報告事項

4 その他

(1) 浜田市教育委員会教育長及び委員名簿の配付

(2) その他

1 教育長報告

石本教育長

教育長報告に入る前に、金本委員の任期が 11 月 18 日までであった。先般 11 月 7 日に行われた臨時市議会で、金本委員のもう 4 年間の再任ということで同意をいただいている。17 日に市長から辞令交付もあったところである。今後また 4 年間、金本委員にご指導いただくがよろしくお願ひしたい。

金本委員

気分新たに、またこの 4 年間で頑張りたいと思う。皆様また、ご指導よろしくお願ひする。

石本教育長

早いもので今年もあと 1 ヶ月と少しになった。年末の忙しい時期を迎えるとインフルエンザ等も流行ってくる。この前の校長会でも少し話をしたが、各学校においては、外出から帰った時のうがい、手洗いの励行について指導いただく様にお願ひをしたところである。

① 10 月 28 日（土）島根県立浜田水産高等学校創立 70 周年記念式典（浜田水産高校）

市長と私が呼ばれ、参加させていただいた。浜田水産高校も、生徒数が年々減少しているといった状況の中で、県外からの生

徒の受け入れを積極的に実施されている。今年度の数字で言うと2学科あって、今年の入学者は80人の定員に対して50人が入学したということである。県外からの生徒の受け入れということで、これは1年生から3年生までの合計であるが、14人の生徒が県外から来ているという話があった。中国5県が中心であると思っていたら、大阪、それから愛知、関東からも3名来ているという説明があったので、かなり遠くから来ているのだなと感じた。特に、浜田水産高校を卒業する生徒は、就職する生徒がほとんどであるが、その内の9割が県内に就職するという、極めて高い数字であるということで、学校でもそのことをPRしておられた。浜田だけということではないが、県内ということに限ると、昨年の実績で91.7パーセントの生徒が県内に残ったということである。製造業、流通業、そういったものを中心としながら、もちろん、海洋技術科があるので、船に乗った生徒も何人かいるという話があった。そういった記念式典があり出席させていただいた。

② 11月2日(木) 2017 国際交流ワークショップ・指導者来庁(教育委員室)

文化庁の事業で、毎年、世界こども美術館が事業採択を受ける中で実施している事業であるが、今年も、フランスとアメリカからそれぞれ美術館で教育普及に当たっておられる指導員の方がおいでになり、世界こども美術館でワークショップをされたり、市内の小学校の授業の様子を見学されたりとか、そういった事業が行われた。その指導者の方々が、教育委員会に表敬に来られた。資料に挙がっている方が来られた。フランスについては、10月25日から11月4日までおられた。アメリカは、期間が短く、11月1日から11月6日まで6日間おられて、それぞれ活動に参加され、子どもたちの造形教育、美術教育に対する意見交換を美術館職員と行い、また、実際に浜田の子どもたちにもものを造る指導もされたということである。

③ 11月4日(土) BB大鍋フェスティバル〈BUY 浜田運動啓発標語・表彰式〉

④ 11月5日(日) 日本の祭り in しまね 2017・浜田サテライト会場(石中央文化ホール他)

秋であるのでこういった祭が続いた。

⑤ 11月6日(月)、7日(火) 市議会臨時会

新しい市議会の議長、副議長、それから委員会構成等も決定されたところである。後ほど、資料等配られているので説明があるが、教育委員会が関係している総務文教委員会の委員長には、元教育委員の野藤さんがなられ、教育委員会としても大変心強い思いをしているところである。早速、議員方の学校訪問を復活させたいということを委員長が言っておられた。

⑥ 11月8日（水）第12回浜田市小中学校連合音楽祭（石中央文化ホール）

私も最初から最後まで全部見たわけではないが、10時頃から最後まで会場で聞いた。どの学校もしっかりと練習して、すばらしい発表会であったと思う。私の個人的な感想を言うと、合奏よりも、合唱の方が心に残った気がする。今まで2日間の開催であったが、何とか、時間を縮める等の努力をされて、昨年から1日の開催ということで、慌しい音楽祭にはなるが、生徒の入替等も機敏にされて、スムーズに行っていた。

⑦ 11月9日（木）全日本中学校英語弁論大会出場者市長表敬訪問（市長応接室）

出場される弥栄中学校2年生の領家さんが市長のところに表敬訪問された。今月の22日から東京で、この英語弁論大会は開催されるが、領家さんは島根県の予選で3位に入られて全国大会に出られるということである。1位2位は、中学校の3年生の生徒であったので、2年生ではトップであったであろうと思う。全国大会へ出ても、またその中で予選と本選があるのだそうだが、何とか予選を通過して、本選へ出たいという抱負を語っておられた。

⑧ 11月12日（日）第40回島根県立体育館建設記念体操競技大会 兼 建設40周年記念優秀選手演技会（県立体育館）

毎年あるのだが、今回は第40回目という記念大会ということで、国内の優秀選手を招待しての演技会、模範演技も併せて行われた。そこに書いてある様に、男子は鯖江体操スクールから大久保選手他3名、それから女子はセントラル目黒というクラブチームであるが、その畠田選手ともう1人、畠田選手の妹さんと2人来られて、合計5人の招待選手が模範演技を披露したところである。鯖江体操スクールには小学生で入って鍛えて、それから鯖江高校というところで、皆体操に取り組むのだが、鯖江高校は今年のインターハイは団体で5位であったが、この

大久保選手は個人で今年は全国 10 位という成績ではあったが、ジュニアの世界大会に色々と出場している優秀な、将来有望な選手ということである。それから女子の畠田選手は、去年高校 1 年生のときに浜田であったインターハイに来られて、個人で 2 位であった。今年はインターハイは 3 位であったが、先般、女子選手が頑張った秋の世界大会で、選手が 5 人であったが、6 番目の補欠の選手として世界大会に行った選手で、これは世界的にもトップに近い選手であるが、彼女が来て演技をしてくれた。当然、テレビで見る体操の日本の代表選手と同じ様に技ができるので、すごいなと思いながら見ていたが、体操関係者の方も、「こんな演技が浜田で見られることはすごいことだ」と皆さん感激しておられたところである。県立体育館はできて 40 年ということであるが、昭和 52 年にできている。ちょうど私が大学にいるときにできた。それまで NHK 杯の体操大会がずっと東京で開催されていたのが初めて、地方に出たのがこの県立体育館でされた大会であった。もちろん、竹本先生もまだご存命で、そういったところで浜田で開催ということになったのであろうが、それをテレビでやっていたのを東京で見て、大変に感激したのを思い出した。

⑨ 11 月 17 日（金）金本妙子教育委員会委員辞令交付式（市長室）
先ほどもお伝えしたが、金本委員の辞令交付式があった。

⑩ 11 月 18 日（土）浜田レクリエーション協会設立 30 周年記念式典（フェリーチェ）

夜であるが、記念式典と祝賀会があった。それに市長代理で出席させていただいた。浜田レクリエーション協会の合言葉は「笑顔がいちばん」ということで、この 30 年間色々な活動を続けて来られた。昭和 62 年に設立をされて、当初の会員が 18 名でスタートし、増えたり減ったりしながら、今会員が 40 数名おられるといった様な話をされていた。できて 30 年であるが、最初からずっとウォークラリーの大会をやっておられて、この大会も今年 30 回大会があった。県内各地から色々な方々が集まって、六日市に医療の専門学校があるが、そこの生徒さんも何 10 人単位で来られる。どうも授業の一環で来られている様であるが、大変賑やかな大会であり、そういったものも開催されておられるし、それからスポーツ・レクリエーション祭にも積極的に参加されている。あとは公民館と連携した色々な

イベント、活動、そういったものを展開されている団体である。私はレクリエーションというと、キャンプファイヤーなどを思い浮かべる。浜田でレクリエーションと言えば、レクリエーションイコール橋本先生イコールアコーディオンみたいな印象もあるが、30年間のお祝いの席があったので参加させていただいた。

1か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

質疑応答

藤本委員

今の報告の中の前段のところで、浜田水産高校の話があったが、県外からも生徒が来ているということで、これは浜田水産高校だけに限らずこれは公立高校で取組まれているところはある。浜田水産高校には寮はあるのか。

石本教育長

少し離れてはいるが山本精肉店の裏に寮がある。ただ女子寮がないので、女子寮が今後作れないかと学校も検討している。

藤本委員

関連するのだが、以前はあった浜田商業高校の寮が今はない。行きたい子どもがいるが、毎日通うのが難しいこともあり、選択で悩んでおられる現実もあるので、浜田水産高校にもあったかと気になった。定員は2、30人くらいか。

石本教育長

今14人くらい入っている。おそらく定員は20人くらいである。

藤本委員

わかりました。

石本教育長

宇津委員は体操についてはよろしいか。

宇津委員

当日は都合が付かず見に行くことができなくて大変ご無礼した。思い起こせば開館当時に私はあそこに入ったものであるから、この記念大会をスタートさせた中村久左衛門先生と一緒に、ドサクサしたな、ずいぶん長く経ったんだな、髪も白くなるはずだなと感じた。懐かしく思う。

石本教育長

ありがとうございました。その他はよろしいか。

委員方

はい。

2 議題

(1) 教育委員会委員研修について(資料1)

石本教育長

先月もこのことについてお話をさせていただいて、研修先等の希望があれば今日お聞きしながら、決定していこうということにしていた。このことについて事務局から説明する。

- 湯浅係長 資料1から説明する。前回149回教育委員会定例会において研修の希望を伺うということで、持ち帰りという形になった資料について、前回提示させていただいた内容と変更はないので、また見ていただければと思う。前回説明させていただいた内容の繰り返しになるが、今年度の予算で委員方の視察に対応することとして予算化された部分に係るものである。不便をおかけするかもしれないが、日帰り、公用車で可能な予算の範囲ということでお願いしたいと思う。
- 石本教育長 研修の内容、行き先等について希望等が委員方からあればまずお願いしたいと思うが、いかがか。
- 花田委員 山口県のコミュニティ・スクールの先進校があれば見たい。色々聞いてみたところ、山口県の長門市に行ったという話があったので、そちらはどうか。
- 石本教育長 山口県はコミュニティ・スクールを全ての学校で実施している。であるから、どこへ行っても同じことかも知れないが、長門市のどこの学校か。
- 花田委員 どこの学校かはわからないが、長門市は特にやっているのいいのではないかとということで選んだ。島根県内の出雲部などが名前だけがそれで、あまり参考にならないと聞いたので。
- 藤本委員 私も実は言われたとおり、コミュニティ・スクールというのは全国的に普及しつつあるという話はどこかで聞いたが、島根県にどこかあるのかと、島根県の教職員名簿を3日間くらいかけて眺めたが、県内にはそれらしい人がいなくて、むしろ、先進と思われる出雲とか松江も良くない部分がたくさん見えてきた。コミュニティ・スクールを、どの様な形で取組んでおられるかというのを実際に聞いてみたいと思う。花田委員が言われたが、私はどこでやっておられるかというのが分からなかった。毎月ただく市町村教委の本に載っていたから、身近なところで見たり聞いたりした方が良かったと思った。
- 石本教育長 県内で言うと、出雲市は幼稚園から小学校、中学校全てでコミュニティ・スクールを取り入れている。あと、大田が2校、益田が1校、雲南が何校かモデル校の様なものを作って、取組を進めているといった様な現状があるが、文部科学省が示しているコミュニティスクールと同じ様な形になっているかということ、色々地域ごとに形が多少違っているといった様な話もあるし、中々教員の人事権のところまで口を出すというのは、現実的には難しい

という話になっている。

藤本委員

例えば出雲市を見ると、幼稚園がたくさんある。ところが、園児が2人しかいないのに、職員が4人くらい配置してあるところがある。そういうところをどの様に考えているかということもあるが、それは他市のことであるので、私たちの思いから言えばかけ離れた現実がある。今年の例を見るとそうなっている。であるから、県内はコミュニティ・スクールをやっているところはないのだなと思ったが、あるのか。

石本教育長

ある。県内にもあちこち、むしろ出雲市は全部の学校がコミュニティ・スクールである。浜田の場合は、学校に対して意見を言っていたことについては学校評議員制度があつて、それで地域声を吸い上げるということがあるが、コミュニティ・スクールにすると、評議員の協議会の様なものを作って、これは学校運営に直接学校に強い意見を言うことができる。なぜそういったことをするのかというと、地域と学校とのつながりを深めるために、そういったシステムを東京では考えられていて、田舎ではその辺の連携が上手くいっているので、私はコミュニティ・スクールを作る必要性はないと思っていた。ただ文部科学省の方が、「それは個人のつながりであつて、組織として地元とつながりがあるわけではないので、やはりコミュニティ・スクールという形を作って、組織として学校を支えるんだ、という様な体制を作るべきだ」という指導を受けた。ただ、同じ文部科学省の生涯学習の担当の方からは浜田は学校支援の地域本部事業を熱心にやっておられて、それも公民館なりコーディネーターの方が間に入ってきてきちんとした形を作っておられて、地域と学校の連携はかなり整っているんで、コミュニティ・スクールは作らなくても良いという様な意見もいただいているので、どちらが良いのかという気はする。確かに、今全国的にはコミュニティ・スクールを全ての学校に導入したいというのが、文部科学省の思いであるから、一度にできないので段階的ということなのであろうが、そういった意味でもコミュニティ・スクールのことについて、すぐには浜田で移行できないかもしれないが、勉強しておくのは大事なことであると思う。

宇津委員

浜田市が今課題として教育委員会が取組んでいく必要のある内容としては、市長から話が出ている中高一貫教育ではないかと思う。そう簡単に短期間で成せることではないと思うが、長い目

で見たときに、その辺りを最低でも勉強しておく必要があるのではという気がする。実は教育委員会主導で中学校区の PTA の方を対象に、第三中学校校区から始まったと思う。夜遅くに話をされていた。その中でおそらく、保護者さんとしての不安が浮かび上がってくる、そういった意見もいただけているのかと思う。これは想像であるが。その辺りを見越して、課題は何であるのか絞っていかないといけないかと思う。おそらく近隣の県でもそういう不安の中でスタートさせたであろうと思われる学校があった。教育事務所に行って情報を入れてきたが、併設型あるいは一体型という色々な型がある様である。今、浜田で構想を練っておられるのは、浜田高校を中心とした一体型であろうと思う。あるいは、小中学校の間では連携型を浜田ではやっているわけである。中高の一体型それを見たときに例として、山口に 1 つ、山口県立下関第一高等学校というのが、中等教育学校という名称で呼んでいるが、そこが 1 つある。これは平成 15、16 年頃からと、かなり早くスタートしている。それから広島も 1 校あった。広島市立広島中等教育学校。岡山にも 1 校あるが、これは日帰りということになると難しいかと思う。広島の場合は町の規模からして、私立の中学校、高校も相当あると思われる。浜田市の規模と比較したときに、実態からすれば少し違和感があるのではと思う。行くとすれば、山口県立下関第一高等学校が案としては考えられるかというところである。これは情報までであるが。

石本教育長

わかりました。中高一貫教育の関係で先進校の視察。今の例でいただいたのが確かに中高一貫教育の形ではあるが、中等教育学校、中学校と高校の 6 年間で 1 つの学校でやるという形である。浜田の場合、考えているのが浜田高校に附属の中学校を作ることであるからこれはこういった中等教育学校とは少し違って、学校は 2 つある。中学校があつて高校がある。校長先生も 2 人いる。先ほど言われた中等教育学校は校長先生も 1 人で、1 つの学校である。確かに中高一貫教育の中にはそういったやり方もあるが、浜田の場合はそれを目指していない。ただ、浜田が目指す中高一貫教育の形も山口にも広島にもあるので、そういったところを視察するのも市長の思いからするとあつて良いのでは。

宇津委員
石本教育長
宇津委員

教育長が言われるのは併設型ということか。
そうである。
山口、広島にもあるのと同じものであるか。

石本教育長	はい。中等教育学校を作ろうと思うと、最初から中学校と高校が1つになった学校を作らないといけない。全く新しい中学校も高校も一緒に作る感じになる。
藤本委員	それは広島の内にも1校ある。
石本教育長	他に希望があるか。
金本委員	私は新しい幼稚園を作るに当たって幼稚園の魅力化と、少し途絶えている歴史資料館などの関係の視察に行ってみたいと思う。
石本教育長	たくさんご意見をいただいた。コミュニティースクールの関係、それから中高一貫校の関係、そして先進的な教育をやっておられる幼稚園、当然施設も新しいところが良いのであろうが。それから、歴史資料館の関係。ということで、大きく挙げると4点ほど希望があった。これから調整をしなければならないが、いかなものか。他の委員方の意見を聞いて、やはりこの意見が良いと思うものがあれば、調整していただければと思う。
佐々木部長	これは2つ行くことは可能か。
石本教育長	2つは厳しいかもしれない。
藤本委員	1つに絞るのは難しい。
石本教育長	この中で絞っていかなければならないとなると、個人的にはコミュニティ・スクールと中高一貫教育の関係かと思う。中高一貫教育というのは、今浜田市でも取組んでいるが、それが中々前に進みづらいということも伺っている。コミュニティ・スクールが実際にあるところとないところの違い。例えば、浜田市では先ほどもあった様に評議員制度。その辺の関わりはどうか。特に学校評議員というのは、旧那賀郡との合併以前、10年以上前になるが、国からも全国の学校現場に100パーセント取り入れる様にと言われた。であるが今、60数パーセントくらいにしかなくなっていないと思う。それが良いとか悪いとかではないが、その評議員制度を取り入れた中で更に、コミュニティ・スクールを採用して良いのかどうか知りたい。1つは無くすのか、それとも両方持って良いのか、そこが疑問である。私も初めは、教育長が言われた様に、「私たちは地域の人との関わりが強いからいらぬ」と思っていたが、そうでもないというのが本当であると思った。
石本教育長	近くに今回挙げた様などところで行けるところがあれば、2箇所も可能かと思うが、中々現実的には1箇所になるかと思う。研修は今年だけでなく、毎年予算はついている。今回は花田委員と藤本委員のお2人からコミュニティ・スクールのことについてご

委員方	提案があったので、今年度の研修については、コミュニティ・スクールということで、事務局でも情報を集めて、取組を進めていこうと思うが、委員方はよろしいか。
石本教育長	承認。 ではその様に、事務局で情報を集めて整理しておくように。12月の定例会ではある程度のこと示せる様に準備をしておきたいと思う。
佐々木部長	現地に近いところで他の項目のものが見られるという場合には、それを含めても良いか。
石本教育長	時間的に余裕があれば良い。 色々ご意見いただき、ありがとうございました。

3 部長・課長等報告事項

佐々木部長	<p>浜田市議会 議員名簿（資料2）</p> <p>委員方もご承知のとおり、議席番号 22 番川神議員が議長。19 番田畑議員が副議長に選任された。委員会については裏面に常任委員会の一覧表がある。1 番初めにある総務文教委員会は 8 人で構成であるが、委員長は野藤議員、副委員長は小川議員が就任をされた。これについては、また後ほどご覧いただければと思う。</p> <p>平成 29 年 12 月浜田市議会定例会 提出議題（資料 3）</p> <p>10 月議会の提出議題の教育委員会関係のものである。ここにある様に、全部で 7 件、施設の指定管理の指定ということで市議会へ諮るという予定にしている。内容についてはこちらをご覧いただきたいと思うが、今回教育委員会だけでなく、他の部署も含めて相当数の指定管理の指定ということで、議題として提出されるということになっている。</p> <p>予算について（資料 4）</p> <p>これも 12 月議会の関係で、今回補正予算で上程する内容の 1 部である。教育委員会については真ん中の 10 番に、「教育費」として挙げているが、この中でも「25 嘱託職員報酬等」ということで、これは増額の補正である。当初予算を積算するときちょうど、今の時期ぐらいに行うのだが実際に 4 月に入って人事異動、あるいは退職等があり、嘱託職員の人数が増えているということで、増額補正を 2,500 千円上げるということである。</p> <p>行事予定表（資料 5）</p>
河上課長	

毎回漏れ等色々あり申し訳ない。11月23日(木)旭自治区人権講演会には丸がなくて良いそうである。今日の定例教育委員会から順次、こういった形で予定されている。丸が付いているのが12月20日(水)平成29年度浜田市人権作品コンクール表彰式と、21日(木)第151回教育委員会定例会の2項目になっているが、それぞれの行事についてできればご参加いただければと思う。11月25日(土)の映画「葛監督」上映及びスポーツ医学講演会についても中々ない機会であるので、時間等都合がつけばご参加いただければと思う。下から2つ目の12月22日(金)から24日(日)にかけて、教育委員会事務所移転ということで今、予定している。25日(月)には事務の開始ということで今調整しているが、大規模な引越しということで部を挙げて取組むことにしている。

金本委員

旭分室のところに付いていた丸は、その上の11月22日(水)島根県中学校長研究大会に付くのでは。行くことになっている。

石本教育長
藤本委員

これはご案内があったか。
あった。出席、欠席の返事をするようになっていたので出席の返事をした。

湯浅係長
石本教育長

大変失礼した。
ずれていたということか。失礼した。
日程のことで1つ、委員方をお願いなり謝らなければならないことがある。12月21日(木)を見ていただきたい。第151回教育委員会定例会を先月、この日にしようということで決めさせていただいた。実は、15時30分から図書館を使った調べる学習コンクール表彰式というのがあり、これに私がどうしても出席しなくてはならない会議であった。教育委員会定例会の開始時間13時30分を13時にさせていただくことは可能か。

委員方
石本教育長

承認。
ありがとうございます。では21日の教育委員会定例会13時から始めて、15時過ぎには終わらせていただきたいと思っている。よろしく願います。今後、重ならない様に十分注意する。申し訳ない。

河上課長

平成30年度浜田市立幼稚園園児募集要項(資料6)
入園資格等は毎年年がずれていくということである。2番目の募集対象で各幼稚園の継続の予定と、新規の募集人数を載せ

ている。募集はこれだけの人数をさせていただくが、中々入らない状況が続いている。原井幼稚園の人数が少なくなってきたということが少し心配されている。であるので、その辺も含めて今後変更の可能性があるのでご承知おきいただければと思う。(2) であるが、原井幼稚園と美川幼稚園については、1年保育児と2年保育児の混合学級という予定になっている。25名以下となる場合にはこういった形にするということがあるので、その様な任用を予定している。(3) であるが、「特別な支援が必要な幼児については、原井幼稚園に入園を原則とする」ということで、原井幼稚園に特別支援学級的なものが設置されている。3の保育料であるが、29年度の保育料の基準がその表となっている。30年度については国が金額の変更があればこれも変更の可能性があるのであるという予定である。第2、第3階層については年長の子どもから数えて2番目の園児は半額。3番目以降の園児は無料。ひとり親家庭、在宅障がい児(者)のいる世帯については減免あり。第4、第5階層については小学3年生以下の年長の子どもから数えて2番目の園児は半額、3番目以降の園児は無料という取り扱いにしている。申し込みの手続きについては、各幼稚園及び教育委員会に置くということで、12月広報で募集の予定になっている。受付期間は12月6日(水)から12月15日(金)までの8日間ということで、各幼稚園に申し込みをしていただくとしている。6の入園の申込者が定員を超過したときであるが、4園で調整をし、原則は抽選としている。2年保育児及び1年保育児が定員を上回った場合は、継続在園者を優先ということにしている。入園の許可については、30年の1月31日までに『支給認定書』、『入園許可書』とともに入園前健康診断の受診について通知することとしている。8番が、入園前の健康診断としている。9番が辞退をする場合には連絡をお願いするもの。10番が各幼稚園の所在地としている。この様な形で平成30年度の幼稚園の募集をする予定としている。

石本教育長
河上課長

併せて水曜日午後保育の説明をお願いします。

水曜日の午後保育であるが、10月から試行的に実施しており、各幼稚園で都合の付く日でやっている。大きなトラブルなく運用できていると聞いているので、30年度からは本格的に4、5歳児の水曜日の午後保育を行うことにしている。

山根課長

第 26 回浜田ー益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）の開催について（資料 7）

今年は 12 月 10 日（日）午前 9 時 30 分に益田陸上競技場をスタートである。前回 25 回は、三隅道路の開通前ということで、三隅道路を 1 部走路に加えて行ったが、三隅道路開通後になるので、三隅道路出口付近の 9 号線が通れないということもあり、三保三隅駅から裏側、右側を回り夕日パーク三隅の手前に出てくるというコースが大きく変更になっている。後一部、益田で道路の状況の関係で少し変更になっている。距離としては、昨年よりも 200 メートル減ということである。先頭到着が 11 時 45 分くらいとなっている。参考として 1 番下のところにあるが、前回の浜田市チームの結果を載せている。裏面には今日現在の浜田市内の 5 チームのメンバー表を掲載している。

村瀧室長

平成 29 年度 浜田市人権作品コンクール入選者一覧表（資料 8）

浜田市では人権に関する理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、人権作品コンクールを昭和 59 年から実施しており、今回で 34 回目となる。小中学校の児童、生徒から人権作文、ポスター並びに市民から標語を募集し表彰している。そして市役所 1 階市民ロビー、世界こども美術館において作品展示を行い、また人権作品集を作成し啓発に活用している。3 月にはリーフレットを作成し全戸配布を行っているところである。今年度は、計 163 点の応募がありこの表のとおり入賞者を決定した。先ほどの日程表にもある様に、12 月 20 日（水）午後 3 時 30 分から浜田公民館において表彰式を行い、教育委員方にもご案内させていただく。是非ご出席をお願いする。

原田分室長

第 32 回金城駅伝競走大会 開催要項（資料 9）

12 月 3 日（日）金城駅伝大会とマイペース健康マラソンが開催される。現在、チームを募集しており、まだ、最終的な取りまとめができていないが、今のところこの大会に向けて準備を進めている。当日は、開会式の後、10 時から駅伝開始ということで、マラソンは 9 時 10 分のスタートという予定になっている。当日、地元の方々のご協力により、選手への豚汁の提供ということで予定をされている。こういったことで、金城の師走のマラソンということで毎年開催しているが、機会があれば金城へご来場いただければと思う。

石本教育長
湯浅係長

本日は旭分室長が欠席であるので事務局から願います。
平成 29 年度旭自治区人権講演会（資料 10）

簡単に説明する。11 月 23 日（祝）10 時 30 分から正午までの間で、会場は旭中学校である。講師は副島正純さんである。これについてはプロフィール等書いてあるのでまた見ていただければと思う。

平成 29 年度あさひ楽々教養講座（資料 11）

12 月 3 日（日）8 時 30 分から 16 時まで開催される。当日は雨天決行である。見学場所、行程等についてはこの通りとなっているので、またご一読いただければと思う。

石本教育長
森下分室長

今日配付があった弥栄分室から公民館祭りについて説明をお願いします。

第 9 回安城公民館まつり（資料）

昨日開催したのでご報告する。前回の定例教育委員会でもご案内させていただいた様に、公民館まつりに併せて、安城のまちづくり委員会が毎月行っている朝市「や市」というものと、弥栄自治区人権を考えるつどいを同時開催させていただき、昨日 9 時 30 分から、人権を考えるつどいも含めて 15 時 30 分まで弥栄会館トレーニングセンターで行った。サークル活動の発表の場として、10 団体が日ごろの成果を発表されたり、まちづくり推進委員会が開催している朝市「や市」も同時開催されたりして、11 団体の出展により食材の提供もあった。お昼には、10 月 1 日に開催した「奥島根やさかウルトラマラニック」の記録ビデオも上映され、多くの来場者で賑わった。ということで、参加者約 160 人ということであるが少し多めかも分からないが、昨日は更に気温が下がって雪が降るという前評判で、来場者が気になったが、雪こそ降らなかったがかなり寒かったので、例年より出足が鈍かったかと思う。1 番最後に人権を考えるつどいということで、ここで少し参加者が減ってしまったが、14 時から 15 時 30 分まで元日本テレビアナウンサー藪本雅子さんの講演を聞いて閉会となった。

石本教育長
各課長
石本教育長

今資料のあるところの報告をお願いした。資料がない課等で報告事項はあるか。

特になし。

それでは資料 2 から安城の公民館まつりまでのところでご質問があればご指摘願う。

質疑応答

- 藤本委員 資料6の幼稚園の園児募集のところであるが、6に入園申込者が定員を超過したときとあるがこれは最近の動向として超過傾向はあるのか。
- 日ノ原主任主事 最近はない。
- 藤本委員 寂しいような、収まっていて良い様な。
- 石本教育長 3年くらい前に石見幼稚園で3年保育児、3歳児が20人定員のところを入園の問い合わせを含めると21人になりそうといったことはあった。そのときは、抽選せずに21人全員、定員を超えても受け入れる方向ですすめたという例もある。実際の入園は19名であった。
- 藤本委員 待機児童ゼロということが言われている時代であるので、厳しいところがあればそうしなければならないのではと思います。
- 石本教育長 だいたい超過することはほとんどない。
他にあるか。
私から人権作品コンクールのことで1つ。中学生のポスターがあるが、これは学校によって全く出ていないところもあるのか。そこに挙がっているのは4校だが、この4校だけか。
- 村瀧室長 5校あったと思う。
- 石本教育長 賞に入っていないところがあるということで、挙がってはいないが5校あったということか。全体で71作品であるので。小学生の作文も学校によって全くないところもあるのか。
- 村瀧室長 ある。
- 石本教育長 学校現場はどの様に対応されているか。
- 岡田室長 学校によって違うと思う。雲雀丘小学校に在任中のときは学校で担当学年を決めて、ポスターは何年生、標語は何年生と全てを割り振ってやっていた。
- 石本教育長 これは夏休みの課題か。
- 岡田室長 夏休みではない。決まっているので取組むことになっていた。
- 石本教育長 学校現場としては全校を挙げて取組むことは難しいか。
- 岡田室長 最近は色々な募集が多いので、夏休みに取組めるものは全校にお知らせしてやっているが、期日がバラバラで、それぞれがやらないといけないようなものは担当学年を決めて割り振っているところが多いと思う。

石本教育長 村瀧室長	全体の応募数は年々減ってきているのか。 小学校、中学校はあまり変わらないが、この度、標語は例年より少し少なかった。ここ何年間は井野公民館が公民館活動として取組んでくださっていたので、集った方たちが皆さんで応募しようということで、10 作品がいただけていたが、この度はどうもその活動がなかった様である。
宇津委員	標語の部で日原さんは毎年と言っていいほどお見掛けする。熱心に取り組んでいただいている方に何かできないかと思う。ご検討願う。
石本教育長	私が知っているだけでも 5 年連続で賞を受賞されている。10 年連続なら考えてみることにしたい。
村瀧室長	名前を伏せて審査をしていくのだが、審査後に出された方の名前を見ると日原さんであった。
宇津委員	審査のときには誰か分からないように、完全に名前を伏せて審査をしている。
石本教育長	補正予算があった。嘱託職員の報酬が 2 名増えて補正額が 2,550 千円とあるが、単純に 2 名分がこの額にならないかと思う。おそらく、今までの予算を消化した中に余りがあったからその辺も精査をしているか。2 人分であれば本当は 5,000 千円くらいであるか。
日ノ原主任主事	社会保険なども含めると 5,000 千円くらいになる。
石本教育長	であるので 1 人分は今までの予算残で対応できているということか。
日ノ原主任主事	通勤手当が人によって全く金額が変わってくる。今は浜田市内から旭地区まであり、最近では地元の学校に地元の方を採用することになっていないので、予算上、通勤手当の部分で余裕をみている。実際に任用をしてここまで支給してきた手当の不用額分を落として、必要最低限で増額補正を行ってきている。
石本教育長	不用額分を一応落とした形にして 2 人分の 5,000 千円くらいを上乗せをしてトータルをするとこうなるということか。
日ノ原主任主事	そうである。
石本教育長	わかりました。 毎年人権作品コンクールの表彰式には委員方出ていただいているが、今年も出席をよろしく願います。

4 その他

(1) 浜田市教育委員会教育長及び委員名簿の配付

湯浅係長	この資料については委員方のみ配布させていただいている。中身についてはまたご確認いただければと思う。よろしくお願いします。
石本教育長	もし記載事項等で誤りがあれば事務局へお知らせいただきたい。

(2) その他

湯浅係長	この資料についても委員方のみ配布させていただいている。表題「平成 30 年市民新年賀会について」である。内容については市民新年賀会の出欠案内である。締め切りは 12 月 8 日（金）となっている。この日までには口頭で構わないので出欠のご連絡を私までしていただければと思う。よろしくお願いします。
市原課長	先ほどの報告のところでは良かったのだが、猫事件についてである。11 月 6 日（月）に 1 回目の通報があり、国府海岸の下府川河川敷の公衆トイレで見つかるという報道があった。2 回目先週 11 月 13 日（月）に浜田市役所の公用車置き場で発見されたということで、これについての幼稚園、小学校、中学校への対応を説明させていただく。当初は国府小学校、浜田東中学校の校区ということで、警察からも連絡があり、その 2 校にだけ教育委員会からも連絡をし、児童への注意喚起をお願いした。複数下校、それからそういったものを見かけた場合は連絡すること、動物虐待等はしないことの 3 点について周知していただいた。それから 1 週間後に市役所であったので、このときにも警察が原井小学校と松原小学校に連絡を入れていたので、それを受けて、教育委員会も連絡をした。それから、第二中学校の校区へ原井小学校から連絡が行ったので、校区の中での共通ということで周知をされて、それから、第一中学校の生徒もいるので教育委員会から第一中学校の校区の学校へもこういったことがあると呼びかけをした。その結果を受けて山陰中央新報に「小中 7 校」と記載があったと思うが、そういった報道がなされている。11 月 16 日（木）に防犯メールが流れたので、これを受けて全幼稚園、小学校、中学校へ先ほどの 3 点について教育委員会からも注意喚起を呼びかけたという形で、この件については対応しているというところである。11 月 17 日（金）に、「毎週月曜日に起きているが月曜日に向けての特別な

対策はないのか」という様な報道からの問い合わせもあった。特段、今の3点について周知しているというところで回答している。報道等が先に出て、色々ご心配される声が学校にも寄せられていることもあったり、委員方も色々な声を聞いておられたりすると思うが、そういった経緯で教育委員会に対応させていただいているのでご報告させていただく。

金本委員 そのことによって、色々な情報が回りまわっているという情報を聞いた。

石本教育長 犯人探しの様なことか。

金本委員 それも含めて、尾ひれがついたことや実しやかなうわさがある。

市原課長 正式な情報をしっかり把握してもらい、うわさはうわさで色々なことはあるが、教育委員会も警察とも連携して発信するタイミングも警察より先に教育委員会が出すのも変であるし、そういったこともあるので該当校の校区を中心にさせていただいた。少し遅かったのではという意見もあったが、内容が内容であるので、最初するときにも全体でしないのかという意見があったが、内容に気になる点もあったので全体へ発信して変に不安を煽るも、最初は該当地区のみに対応にさせていただいたというのが今回の経緯である。

石本教育長 通常は事件があると警察が一斉にペーパーで資料提供をするのだが、今回は一切していない。単独で報道機関が問い合わせをしたときにはこういった事実があったと公表しているのだが、今回は一斉にしていない。それが何故かは私たちには分からないが、あまり報道に出て、愉快犯ではないが、また注目を浴びるからまたやろうという犯人の心理的なものを考えてのことか、その辺がなかったので、教育委員会も中々学校へ情報を流すことができず、周辺の学校にはすぐに送れたが、全校一斉に流すという指導ができなかったというのは事実である。全員協議会するとき議員から、金城の保護者が、「自分のところには直接関係ないが、やはり市内の小中学校全てに一斉に指導をすべきであろう」とそういった様な声があったという話があった。保護者とすれば市内にいれば同じ様なことが起こる可能性があるということで心配をされた。確かにそういった対策を取らなかったが、先ほど言った様に警察が全体的な発表をしなかったので教育委員会も一斉に流せずに部分的な情報提供で終わって

しまった。言われた様に今日は月曜日であるので心配はしていたが、このところ 2 週続けて月曜日にそういった事件が起きている。このまま収束すれば良いが。先ほど市原課長からもあった様に、学校には登下校は複数で行う様にであるとか、虐待はもちろんしない様にとということと併せて動物を含めた命の大切さといったものも学校で指導をお願いするといった様なことを教育委員会から各学校へお願いをしている。それから、そういった猫の死体を見たらすぐに大人に知らせる様にとこの 3 点について学校に周知している。

他にあるか。

各課長

特になし。

石本教育長

委員方からご報告、協議事項はあるか。

委員方

特になし。

次回定例会日程

定例会 12月21日(木) 13時00分から 浜田市役所4階講堂AB

次々回定例会日程

定例会 1月29日(月) 13時30分から 浜田公民館図書室

14:52 終了